



第21回 コストエンジニアリングセミナー開催のご案内

1. セミナー概要

本セミナーは、化学・石油業界等での設備投資やメンテナンス業務における、コスト把握のための基礎知識力の向上を目的としています。対象者としては、所属部署を問いませんが、コスト関連業務に従事される方や若手技術者の参加を推奨しております。

今回は、先進的なAIとデジタル技術をテーマとして講演頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。

2. 日 時

2019年11月28日 (木) 13:30~16:35 (開場・受付開始 13:00~)

3. 会 場

機械振興会館 研修1会議室 (地下3階)
東京都港区芝公園三丁目5番8号 (東京タワーの北側、はすむこう)

4. セミナープログラム

タイムテーブル	セミナー内容
13:30~13:35	開会挨拶 関山 隆彦 氏 (日本コスト工学会・会長)
【講演1】 13:35~15:05 (90分)	テーマ: もの作り現場におけるAI利活用による競争優位性の獲得 - 製造業の現場への調査研究からの示唆 - 講 師: 近藤真一氏 (岩手県立大学総合政策学部/准教授) 要 旨: わが国のものづくり企業は、「より良いものを、より安く、より早く」顧客に届けることができる組織の構築能力で競合他社と競争を繰り広げてきた。しかし、IoTをインフラとしてAIを利活用する新しい時代においては、AIを使いこなし、劇的に生産性を改善させることができる人材を有し、そのような人材を使いこなす組織の構築能力競争によって競争が繰り広げられるといえる。そこで本講演では、企業の生産現場から得た知見をもとに、今後の日本のものづくり企業の競争優位の獲得について報告したい。また、報告者が取り組む実証についても紹介する。
15:05~15:20	休憩 (15分)
【講演2】 15:20~16:30 (70分)	テーマ: 製造業の現場へのデジタル技術を活用したコンサルティング改善事例紹介 ~工場が抱える課題別のデジタル技術活用方法について~ 講 師: 雲宝広貴氏 (株式会社ZERO1/シニアプロフェッショナルコンサルタント) 要 旨: 国内製造業を取り巻く環境として、採用難、外国人労働者の増加、多品種化、顧客要求品質の高度化などにさらされ、省人化、生産性向上、脱属人化など取り組むべき課題は山積している。そのような中、工場改革に取り組んでいる企業は多くあるが、取り組み自体が形骸化している企業も少なくない。その状況を打開するポイントは、科学的な改善手法とデジタル技術の活用であると考えている。本公演では、筆者がデジタル技術を活用して成果を得られた現場改革コンサルティングの事例紹介と工場が抱える課題毎にどのようにデジタル技術を活用すべきかの考え方について紹介する。
16:30~16:35	閉会の辞 福井 勉 氏 (日本コスト工学会・副会長)
16:35~16:55	名刺交換等の自由交流、アンケート記入・提出
17:00~19:00	懇親会

(裏面に続く)



第21回 コストエンジニアリングセミナー開催のご案内

5. セミナー参加要領

- 1) 参加費 : 無料
- 2) 参加申込先 : 下記 8 項を参照下さい。
- 3) 申込期限 : 2019年11月25日 (月)
- 4) 連絡事項 : 本セミナー参加者につきましては、本会員を優先して受付させていただきます。
先着順で受付、定員になり次第、締切させていただきます。

6. 懇親会の申込要領

- 1) 会場 : ニュートウキョウ 機械振興会館店 (セミナー会場と同じ階にあります)
- 2) 参加費 : 5,000円を予定。当日、セミナー受付時に徴収させていただきます。
領収書が必要な方は、申込時にお申し付け下さい。
- 3) 参加申込先 : 下記 8 項を参照下さい。
- 4) 申込期限 : 2019年11月25日 (月)
- 5) 連絡事項 : セミナー申込時に併せてお申し込み下さい。

7. お願い

- 1) 入館手続き・セミナー受付
 - ・セミナー当日の受付は、機械振興会館 研修1会議室 (地下3階) となります。
(※1階に案内者を配置予定ですので、安心して来館ください。)
 - ・受付時に、名刺2枚をご用意ください。
(1枚は本会の記録として受領させていただきます、もう1枚は名札に入れさせていただきます。)
 - ・受付にて、申し込み番号 (セミナー参加申込時にお伝えします。) をお申し出ください。
 - ・セミナー会場の開場時刻およびセミナー受付の開始時刻は、13時を予定しております。
- 2) 懇親会受付
 - ・セミナー会場にて、懇親会の受付をさせていただきます。
 - ・前払い制ですので、会費をお釣りのないようご用意下さい。
 - ・領収書については事前に申し込まれている宛名 (会社名、もしくは、個人名) でお渡します。

8. お申込み及びお問合せ先

セミナーおよび懇親会のお申込みは下記宛先 (TO : 宛先①、CC : 宛先②) にメールでお願いします。
電話でのお問合せは、宛先①をお願いします。宛先①が不在の時は、宛先②へお問合せ下さい。
お手数をお掛けしますが、宜しくお願い致します。

宛先① : 日本コスト工学会 事務局
Tel : 090-8306-6525
E-mail : jscpe.org@gmail.com

宛先② : 大同工機株式会社/後藤 和也 (ごとう かずや)
Tel : 080-3241-3968
E-mail : goto@daidomachines.com

以上